

殺人鯨ナム (1966)

NAMU THE KILLER WHALE
NAMU, MY BEST FRIEND [再]

メディア 映画

ジャンル ファミリー ドラマ アドベンチャー

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 88分

初公開日 1967/04/21

公開情報 U A

【解説】

なんとも恐ろしそうなタイトルだが、決して生物パニックやホラーの類ではありませんので悪しからず。小さな入江町を舞台に、ナムと名付けられたシャチの餌付けを行う動物学者（ランシング）の姿を、町で雑貨店を営む未亡人（メリーウェザー）とその娘（マトソン）との交流をからめながら描いた、いわゆる“動物映画”。シャチの実態を理解しようとしなない地元漁民との衝突をクライマックスに、手堅くまとめられているが、最大の見ものはやはり、シャチのシーン。「白鯨」タイプの「オルカ」（77）は置いておき、少年とシャチの友情を描いてヒットした「フリー・ウィリー」（93）の大先輩にあたるような作品ではある。

【クレジット】

監督	ラズロ・ベネディク	Laslo Benedek	
製作	ラズロ・ベネディク	Laslo Benedek	
製作総指揮	アイヴァン・トース	Ivan Tors	
脚本	アーサー・ワイズ	Arthur Weiss	
撮影	ラマー・ボーレン	Lamar Boren	
音楽	サミュエル・マトロフスキー	Samuel Matlovsky	
出演	ロバート・ランシング	Robert Lansing	ハンク・ドナー
	ジョン・アンダーソン	John Anderson	ジョー・クラウゼン
	リー・メリウェザー	Lee Meriwether	ケイト・ランド
	ロビン・マトソン	Robin Mattson	リサ・ランド
	リチャード・アードマン	Richard Erdman	ディーク
	ジョー・ヒギンズ	Joe Higgins	バート